

令和元年5月31日

記録：関根 浩

令和元年度 第1回 学校関係者評価委員会 議事録

- 1 日時 令和元年5月16日（木）13時10分
- 2 場所 大川学園医療福祉専門学校 2階会議室
- 3 出席者 町田正嗣（下加治自治会会長）
圓山和也（芳友会会長（同窓会））
小林健一（つつじの園施設長）
新井 望（さくら野整骨院院長）
北野 哲（大川学園高等学校校長）
平澤淳校長 岡村忠彦教務部長
福島有美事務室長 関根浩学務部長

4 校長挨拶

開かれた学校を地域で目指していく為にも、本日、色々なご意見を頂戴したい。

5 委嘱状交付・自己紹介

6 令和元年度事業計画について

(1) 教育目標

地域における医療・介護に携わる一員として活躍できる人材育成を通して、社会人として常に幅広い視野を持ち、正しい知識・技術力・実践力は勿論のこと、心の痛みも和らげられる医療人、心にも寄り添える福祉人を育てる。

(2) 重点目標

①学生募集

定員である柔道整復学科60名・介護福祉学科40名を、各学内組織と連携し、教職員の力を集結して取り組み、定員充足を目指す。

4月に入学した留学生11名に関しては、現在のところ特に問題は無い。

②学生指導

学生が、安心・安全・健全に学校生活を送れるよう教職員間でのコミュニケーションを重視する。国家試験合格100%に向けて、対策講座・模擬試験及び補習を実施する。留学生の指導には、教育支援推進室と密に連携を図る。

③職業実践専門課程

今年度から、介護福祉学科が職業実践専門課程に認可され、引き続き適正運営に努める。また、2年後の柔道整復学科の職業実践専門課程申請に向けて準備を進めている。その他、高等教育授業料無償化制度の対象校になることも重要であり、当校も申請の準備を開始している。

④地域貢献

地域行事・各種大会へのボランティア参加（例えば、飯能新緑ツーデーマーチ等）、

校舎・校庭・柔道場の外部への開放等、地域の方々とふれあい、開かれた学校として地域に貢献する。

⑤付帯事業

鍼灸学科募集停止で、芳愛鍼灸治療センターを閉院したことにより、芳愛接骨院の更なる拡充に向け、施設設備の充実を図る。その他、昨年同様に介護福祉士実習指導者講習会を実施する。

7 令和2年度生入学試験について

この4月に入学した1年生の入学試験の内訳として、受験者56名、合格者48名、入学者47名であった。うち、内部進学者10名・留学生11名・委託訓練生5名である。

その後、募集要項に従って、出願区分・学費・入学手続・奨学金・給付金等の説明。

8 年間行事予定について

鍼灸学科が閉鎖となり、柔道整復学科と介護福祉学科の2学科でスタートした。柔道整復学科は、新カリキュラムの関係で、今年度の1年生も午前中から授業の昼間部のみ。3年生だけ、昼間部・夜間部がある。4月5日(金)入学式、5月26日(日)飯能新緑ツーデーマーチに参加、1月26日(日)介護福祉士国家試験、3月1日(日)柔道整復師国家試験、3月10日(火)飯能市民会館での卒業式が主な予定である。

9 意見・助言等

- ・学校周辺の清掃活動等は、実施しているのか？若い今のうちから行った方が、将来、学生本人が良い方向へとつながり、学校の評判も上がると思われる。
 - 昨年度は、職員で数回、学校周辺を清掃した。来年度は、全学科が同じ時間でのカリキュラムとなるので、学生含めボランティア活動を実施できるように検討する。高校も専門学校と一緒に清掃活動をする方が、地域貢献につながる為、高校も検討する。
- ・委員が勤務している高校では、今 AO が佳境を迎えている。特に、部活動内では、4年生大学へ進学することも良いが、手に職をつけるということも良いことと、専門学校の良さも伝えている。ある学校の方が訪問され、その方に高校の教員が、「ここに痛みがあるのだけど、これは何なの？」と質問すると、答えが返ってこなかったようだ。回答できないような教員であれば学校訪問に行かない方がいい。なぜなら、「答えられない学校には、うちの生徒は行かせない。」とまで、その高校の教員は言っていた。アピールポイントをまとめたものを作成し、パンフレットと一緒に入れる方がいいのではないか。
- ・2019年度入試で第3期が、13名受験して、5名しか合格していないのはどうしてか？
 - 留学生入試が行われ、面接等により、学校が基準とする日本語能力を13名中8名は、達していなかった為、不合格にした。
- ・今年度も、学園祭等で体験施術を実施すると思われるが、昨年度の新緑ツーデーマーチ時の体験施術で、腰・くるぶしの施術を行ったせいで、帰宅してから余計に

痛くなってしまったという患者がいた。過剰な所見は、絶対にしてはいけない。

- ・高校からの内部進学生は、今年度10名。内部進学への進路選択を高校3年生に対し今後も勧めていく。その為にも、専門学校と高校との日頃の関係づくり、専門学校での先輩と後輩との関係等が必要である。内部進学生を、あたたかく育てていただき、国家試験・就職へとつなげて欲しい。
- ・広報活動関係では、専門学校のパンフレットや募集要項に、今話題の「ムーミン」関連が、地図にも表示されておらず、一つも掲載されていない。「メッツァに近い学校、大川学園」等のキャッチフレーズも大事である。また、道路から見える北側の垂れ幕に、閉鎖された鍼灸学科の文字の入った垂れ幕が飾りっぱなしになっている。早く撤去した方が良い。校舎外の活用の仕方も考えた方がいいと思われる。

10 事務連絡

次回開催予定 令和2年3月19日（木）13時30分 2階会議室

令和2年3月30日

記録：関根 浩

令和元年度 第2回 学校関係者評価委員会 議事録

※ 新型コロナウイルスの感染の状況を鑑み、多数の方が、校舎内において長時間に渡り同じ場所に集まる状況は、現況では避けなくてはならないことから、「教育課程編成委員会」を中止とした。なお、当日、使用する資料を全出席予定者に送付し、その資料に対する意見等を回答いただく方法とした。

- 1 予定日時 令和2年3月19日（木）13時30分
- 2 予定場所 大川学園医療福祉専門学校 2階会議室
- 3 出席予定者 町田正嗣（下加治自治会会長）
圓山和也（芳友会会長（同窓会））
小林健一（つつじの園施設長）
新井 望（さくら野整骨院院長）
北野 哲（大川学園高等学校校長）
平澤淳校長 岡村忠彦教務部長
福島有美事務室長 関根浩学務部長

4 予定議題

- ① 校長挨拶
- ② 自己評価報告書
- ③ 令和元年度学生募集振り返り・学生の状況
- ④ 年間行事等振り返り
- ⑤ 評価及び意見・助言等
- ⑥ 事務連絡

5 意見書

・特に意見等ございません。

一年間お世話になりました。貴校の増々の発展を心より祈り申し上げます。

また、令和2年度の自治会長は変更となります。

6 事務連絡

次回開催予定 令和2年5月14日（木）13時30分 2階会議室